

藍場浜公園西エリアにおける新ホール整備について

1 整備手法

- ・建設業界における需給バランスを考慮し、确实性を重視するため、「設計・施工分離発注方式」を採用
- ・「E C I 方式」は、施工者視点の反映が可能な一方、技術者の拘束期間が長期化するなどのデメリットもあるため、設計業務着手の時点では見送り
※ 他県では、設計途中で「E C I 方式」の導入を決定する事例あり
- ・コストの適正化や品質向上に向け、専門事業者の支援を受けて設計を実施

2 工事費

「設計・施工分離発注方式」の場合、発注時に具体的な上限額を示すことはなく、実際に必要となる工事費は、設計業務の中で積算

※ 仮に他県落札事例（令和 7 年入札）の「平米単価」を新ホールに当てはめて計算した場合、現時点で「200 億円」にまで及ぶ状況

3 設計スケジュール（予定）

令和 7 年度末	設計事業者の公募開始
令和 8 年 5 月	参加表明書締切
“ 8 月	設計事業者の選定及び結果公表
	設計着手
令和 8 年度後半	パース図公表
令和 10 年度初頭	設計完了